

グレイン、ゴルフ場経営に AI を。

株式会社 Queue と協業し、対話型データ活用を推進

～ゴルフ場経営の意思決定を「経験と勘」から「データと対話」へ～

データはあるのに、活かさない——多くのゴルフ場が抱えるこの課題に、グレインは Queue と共に挑みます。

ゴルフ場運営のための総合システム「GRAIN CLOUD（グレインクラウド）」を展開する株式会社グレイン（本社：東京都港区、代表取締役：末富典男）は、AI データエージェントプラットフォーム「Squadbase」を提供する株式会社 Queue（本社：東京都渋谷区、代表取締役：柴田直人）と協業し、ゴルフ場経営に向けた対話型 AI によるデータ活用の取り組みを開始したことをお知らせします。本協業により、グレインはゴルフ業界において独占的に本技術を活用したサービスを提供してまいります。



図 1：GRAIN × Queue ロゴ

背景：市場の変化と、活かしきれていないデータ

ゴルフ場業界は、市場規模が回復基調にある一方で、ゴルフ人口の減少に加え、ゴルファーがコースを選別する動きが強まるなど、構造的な変化の局面を迎えています。こうした環境で経営の巧拙を分けるのは、日々蓄積される来場・予約・売上といったデータを、いかに次の打ち手へ結びつけられるかです。

しかし現場では、データの集計や分析に専門的な操作や知識が必要とされ、必要なときに必要な示唆を引き出せていないケースが少なくありません。閉場後、支配人が Excel を開いて前年と

見比べ、翌日の打ち手を考える——多くのゴルフ場で、経営の意思決定はいまなお個人の経験と勘に委ねられているのが実情です。

グレインが目指す未来：経営判断の民主化

グレインは、ゴルフ場運営の実務を知る視点からサービスを開発してきた企業として、テクノロジーの力ですべてのゴルフ場が持続的に経営を改善できる状態を目指してきました。その中核となるのが、ゴルフ場の運営に必要な機能を一元管理する完全クラウド型の基幹システム「GRAIN CLOUD」です。

次にグレインが取り組むのは、蓄積されたデータを「見る」だけでなく、その意味を解釈し、次の一手までを示す段階への進化です。「先月の落ち込みの要因は」と支配人がAIに問いかければ、その場で分析と示唆が返る。閉場後のExcel作業に費やしていた時間を、AIとの対話に置き換える。専門知識を持たない現場の担当者でも、自然言語での対話を通じて経営データを扱える。そうした環境を実現することで、規模や人材の制約を問わず、すべてのゴルフ場が高度な意思決定を行える未来を、グレインは描いています。

パートナーに株式会社 Queue を選んだ理由

この構想を実現するうえで、グレインがパートナーに選んだのが株式会社 Queue です。同社が提供する「Squadbase」は、自然言語による対話を通じてデータの分析・可視化を可能にするAIデータエージェントプラットフォームであり、専門人材に依存せず現場の担当者自身がデータを扱える点を大きな強みとしています。この思想は、グレインが目指す「経営判断の民主化」と深く重なります。

グレインは、ゴルフ場運営の業務知見とGRAIN CLOUDが蓄積するデータを、QueueのAI技術と組み合わせることで、ゴルフ業界に最適化された対話型のデータ活用を実現します。両社は現在、この協業による新たなデータ活用機能を共同で開発しており、詳細は近日中に改めてお知らせします。

今後の展開

グレインは今後も、ゴルフ場運営の現場に寄り添いながら、テクノロジーによる経営改善への伴走を進めてまいります。本協業を第一歩として、ゴルフ業界におけるデータ活用のあり方を刷新し、持続可能なゴルフ場経営の実現に貢献してまいります。

代表コメント

株式会社グレイン 代表取締役 末富典男のコメント

「私たちは、ゴルフ場運営の実務に根ざした視点で GRAIN CLOUD を開発し、現場の皆さまと共に歩んできました。その中で強く感じてきたのは、データは日々蓄積されているのに、それを経営判断に活かす手段が現場に届いていないという現実です。Queue 社との協業は、この課題に正面から取り組むための大きな一歩です。専門人材に頼らず、現場の担当者が自らデータと対話できるという Squadbase の思想に、私たちが目指す方向と同じものを感じました。両社の強みを掛け合わせ、すべてのゴルフ場がデータの力を経営に活かせる未来を、共に実現してまいります。」

株式会社 Queue 代表取締役 柴田直人氏のコメント

「これまでの BI は、専門人材がダッシュボードを作り、使う側がそこへ見に行くものでした。Squadbase が目指しているのはその逆で、経営者や現場の方が AI に問いかけるだけで答えが返り、さらには AI の側から『今日見るべき数字と次の一手』が届く世界です。ただし、AI が本当に役立つ示唆を出すには、業務とデータへの深い理解が欠かせません。グレイン社が長年培ってこられたゴルフ場運営のノウハウと、GRAIN CLOUD に蓄積されたデータがあるからこそ、ゴルフ場経営に真に役立つサービスが実現できると考えています。本協業を通じて、ゴルフ場経営の現場に少しでもお役に立てるよう、グレイン社とともに一つひとつ取り組んでまいります。」

Squadbase とは

株式会社 Queue が提供する AI データエージェントプラットフォームです。これまで専門知識を持つ担当者に依存していたデータ業務を、現場の担当者が自ら行い、データ活用を推進できる環境を提供します。

自然言語によるデータの分析・可視化に加え、データを起点とした AI エージェントを構築することで、データからのインサイト抽出や業務の自動化を実現します。

サービスサイト:<https://www.squadbase.dev/ja>

ゴルフ場総合管理クラウドシステム「GRAIN CLOUD」について

GRAIN CLOUD は、ゴルフ場の予約管理から精算、カーナビや自動精算機との連携まで、運営に必要な機能を一元的に管理できる完全クラウド型の基幹システムです。従来のオンプレミス型システムで必要とされていた「基幹サーバ」の構内設置が不要で、インターネットと PC のみで運営が可能な点が特長です。新しいテクノロジーを積極的に活用しながら、ゴルフ場のデジタル化・効率化を幅広く支援しています。

サービスサイト :<https://www.grain-net.jp/>

株式会社グレインについて

社名：株式会社グレイン <https://grain-net.jp/>

設立：2017 年 6 月

資本金：1760 万円

代表者：代表取締役 末富 典男（すえとみ のりお）

所在地：東京都港区南青山 3-8-38

株式会社グレインは、ゴルフ場の運営に必要な総合システムの開発・販売・保守を中心に、マーケティングソフトウェアや Web アプリケーションの開発・販売・保守など、ゴルフ運営に関する業務の効率化を実現するクラウドシステムの開発を行っています。

株式会社 Queue について

社名：株式会社 Queue (Queue, Inc.) <https://www.squadbase.dev/ja/about>

設立：2016 年 11 月

資本金：4500 万円

代表者：代表取締役 柴田直人

所在地：東京都渋谷区渋谷 1 丁目 22-10 4F

株式会社 Queue は、データサイエンス、機械学習、AI、そしてフルスタック開発の専門家で構成されています。8 年間に渡り日本企業のデジタル変革を支援してきた経験を活かし、企業の AI 活用を安全かつ効率的に実現するプラットフォームを構築しています。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

株式会社グレイン 広報担当：内木場 TEL 050-2018-3680 E-MAIL /info@grain-net.jp

※ 本プレスリリースに記載の内容は発表日現在の情報であり、提供時期・提供内容・料金等は予告なく変更となる場合があります。また、記載された計画・目標等は、さまざまな不確実性により実際の結果と異なる場合があります。

※ 「Squadbase」その他記載の商品名・会社名は、各社の商標または登録商標です。